

令和2年6月22日

保護者の皆様

瀬戸市立幡山西小学校校長
藤 戸 環

新型コロナウイルス感染対策・熱中症対策をふまえた学校生活について

日頃は本校の教育活動に対してご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、学校では新型コロナウイルス感染対策として、①手洗いの徹底、②マスクの着用、③身体的距離の確保とともに「3つの密（密集・密接・密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」に基づいた指導をしています。しかし、夏季の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると熱中症のリスクが高まります。

そこで本校としては、新型コロナウイルス感染対策と併せた気温・湿度の上昇に伴う熱中症対策について、以下のように対応していきます。ご理解の上ご協力をよろしくお願いいたします。

1 基本的な考え方

学校における基本的な感染症対策としては、学校教育活動、特に近距離での会話や発声等が必要な場面ではマスクを着用し、飛沫を飛ばさないようにすることとします。ただし、屋外で人との十分な距離を確保するとともに必要以上の会話を行わない場合には、マスクを外してもよいこととします。

2 登下校について

気温・湿度が高い中でのマスク着用は熱中症になるリスクがあることから、十分な距離を確保することを原則に、マスクを外してもよいこととします。

3 体育（保健体育）の授業について

授業中はマスクを着用せずに行います。その際、人と十分な距離を確保するとともに不必要な会話をしないようにします。児童が着用を希望する場合は認めています。朝放課や長放課に外で活動するような場合においても同様とします。

4 上記以外でも、息苦しさや体調不良を感じる場合はマスクを外させ、随時水分補給や休養をさせます。

5 今年度より普通教室にエアコンが設置されています。教室内の温度が高い場合は常時換気をしながらエアコンを稼働させ、教室内が高温にならないようにします。

※ 熱中症予防のため、ご家庭でお茶をできるだけたくさん持たせてください。スポーツドリンクも可とします（糖分の摂り過ぎには注意をお願いします）。また、帽子の着用を指導していますが、保冷タオルや日傘の使用も認めています。

※ 健康チェックカードによる検温を毎朝お願いしていますが、子どもの体調把握のために継続していききたいと思います。引き続きご協力をお願いします。また、栄養のバランスや十分な睡眠を心掛け、体調が悪い時は無理をせず自宅で静養させてください。

※ 何かご不明な点等ございましたら、学校までお問い合わせください。